

日本教育情報学会第26回年会
第1回運営委員会 <議事録>

日時：平成21年12月10日（木）16：00～17：00

場所：岐阜女子大学 中会議室

議題1. 年会のスケジュールについて

- ・平成22年8月21日（土）～22日（日）に、じゅうろくプラザ及び文化情報研究センターにて開催することが確認された。
- ・年会テーマについては、「教育の原点」を再確認するようなものを考える。
- ・課題研究、一般研究のテーマについて、今後さらに検討する。

議題2. 役割分担について

- ・役員の構成、担当者について検討した。

議題3. 今後のスケジュールについて

- ・Newsletterの発行、申込の締切などを検討した。

日本教育情報学会第26回年会
第2回運営委員会 <議事録>

日時：平成22年1月6日（水）18：00～19：30

場所：岐阜女子大学 サテライトキャンパス 文化情報研究センター

議題1. 年会スケジュールについて

- ・開催日時、開催予定場所、実施内容についての確認があった。
- ・会場は2ヶ所を予定しているため、大人数を収容する必要があるもの（基調講演など）を両日のどちらか1日にまとめてプラザで行うという案が出された。

議題2. 役割分担について

- ・実行委員長に村瀬先生、運営委員長に久世先生が就任した。
- ・運営委員長より、役割分担についての提案があり、若干の追加を経て決定した（岐阜女子大学内外から構成）。

議題3. 今後のスケジュールについて

- ・3月下旬に発行予定の「Newsletter132」に、会場、年会のテーマや概要、日程の詳細、講演のタイトルなどを掲載できるように準備する。そのために、第3回準備委員会を2/16（火）18：00～センターにて行うことが決定された。
- ・担当ごとに、準備を進めていくことが確認された。
→課題研究については、これまでのテーマを調べて案を作成すること。最終的には運営委員会にて決定する。

議題4. その他

- ・役員等の宿泊場所、懇親会の会場を早急に予約すること。
→宿泊は、コンフォートホテルで20部屋予約することとなった。
- ・懇親会の会費を今後検討すること。
→例年、5,000円。

日本教育情報学会第 26 回年会
第 3 回運営委員会 <議事録>

日時：平成 22 年 2 月 16 日（火）18：00～19：30

場所：岐阜女子大学 サテライトキャンパス 文化情報研究センター

議題 1. NewsLetter 原稿（案）について

- ・年会事務局用の電話を設置予定（現在は文化情報研究センターの番号を記載）。
- ・共催は岐阜女子大学。
- ・特別講演→藤原先生の都合がつかず、現在、宮嶋茂樹氏（カメラマン）に依頼中。宮嶋氏の都合がつかなければ、特別講演はなしとすることが確認された。特別講演がない場合の案として、受付開始を 30 分遅くし、総会・学会賞表彰式と基調講演をそれぞれ 15 分ずつ増やすことが確認された。
- ・課題研究→課題 4「学校教育と著作権」、課題 6「教師教育・教師研修」にそれぞれコーディネータの追加案が出された。今後検討していく。
- ・発表申込方法→メールか郵送とする（詳細は議題 4 を参照）。
- ・論文提出方法→メールの場合はデジタル原稿（PDF）、郵送の場合は完成原稿とデジタル原稿（PDF）とすることが確認された。

※Word や一太郎などのソフトの違いにおける書式・字体のずれや、提出後の差し替えなどによる作業の煩雑化を防ぐため。

- ・会場及び宿泊施設の確認・案内
→理事の宿泊用として、8/20～21 の 2 泊、20 名分を仮予約済み（コンフォートホテル岐阜）。大学の予約による割引で 10%OFF で宿泊可能。

議題 2. 論文集広告の募集要項について

- ・年会の要項（参加予定人数や印刷予定部数など）をつけて出す。

議題 3. 会場展示の募集要項について

- ・特に募集をかけず、希望を出した企業に関して受け付けることが確認された。

議題 4. Web 作成・Web による登録の準備状況と今後の計画について

- ・これまでの年会で利用してきた受付システムを 26 回年会用に修正するのは多大な労力が必要なため、受付はメールか郵送とする。⇒申込のスリム化
- ・年会 HP を 4/1～より開始予定（NewsLetter の内容をもとに）。
現在、大学 HP のトップにバナーを貼り、基本的な情報を掲載している。学会 HP からアクセスできるように設定をお願いする。
- ・発表受付確認などに関する返信フォーマットを作成。
- ・申込などに関するメールを関係者が確認できるようにする（学内のみ）。

議題 5. 広報の計画について

- ・チラシ→カラー30,000 円、白黒 10,000 円。10,000 部作成（NewsLetter の内容を裏表 1 枚にして）。
- ・広報誌→ぷらざ 250,000 円（無料掲載の部分もあり）。
- ・新聞→320,000 円。2/7 に開催された学習支援推進プログラム報告会の広告に倣って作成。

議題 6. 会計処理の準備状況と今後の計画について

- ・予算項目、収入、支出に関する説明。
- ・年会事務局用の電話→現在、058-267-5234・5235 が休止状態のため、これを利用するという案が出された。
- ・関係者宿泊費→理事の昼食代・宿泊代は学会から出すため、年会の予算には計上しない。

議題 7. その他

- ・学外の運営委員への案内を早めに出す。⇒学校現場への参加・発表の広報も兼ねて
- ・後援依頼はこれから行う。
- ・財団法人岐阜観光コンベンション協会への協賛依頼
→3 月に概要を記載したものを提出し、書類等を送付してもらう。
＜参考＞全国規模で会期 2 日以上、参加者 500 人以上で 200,000 円の助成。

日本教育情報学会第26回年会
第4回運営委員会 <議事録>

日時：平成22年4月28日（水）19：30～20：30

場所：岐阜女子大学 サテライトキャンパス 文化情報研究センター

はじめに：第26回年会実行委員長挨拶

議題1. 年会の概要について

- ・ Newsletter No.132 をもとに、年会の概要に関する説明があった。

議題2. 発表受付状況について

- ・ 本日（4/28）付での申込状況について報告（課題8件、一般3件）。
→今後、申込を促していく。

議題3. 年会への参加依頼について

- ・ 課題研究、一般研究ともに発表の依頼をしていく。

議題4. 広報活動について

- ・ チラシを10,000部作成し、岐大2,000部、岐女大・服部先生各500部を配布。県庁にも広報済み。
- ・ 教育新聞への記事掲載→白黒100,000円。依頼済み。
- ・ 広報誌「ぷらざ」への掲載→カラー。案内の下に協賛会社の広告欄あり（1枠約30,000円）。
- ・ 一般への公開について→基調講演・特別講演に関してのみ公開することを再確認した。

議題5. 研究推進体制の計画について

- ・ 岐阜女子大学における研究テーマに関する紹介。
- ・ 電子テキストについて→開催校の独自企画としてセッションを設ける（5/8学会の実行委員会にて打診予定）。
- ・ Newsletter No.133（6/7発行）に間に合うように、5/20ごろまでに調整する。

議題6. 会計について

- ・ 収支予算書上で現在不足している分は、広告掲載費で補充できるように広告依頼をする。
懇親会費は、単独予算となる。
- ・ 参加費は振込票にてゆうちょ銀行へ、広告掲載費や寄付などは十六銀行へ振り込む。

議題7. 広告依頼について

- ・ 依頼できそうな企業がある人は、依頼文書を受け取り、依頼する。

議題 8. 後援申請について

- ・各教育委員会に申請して使用許可が得られたため、今後は“(予定)”を外す。

議題 9. 当日の運営について

- ・今後、企画担当で計画をしていく（学生バイトを雇用予定）。

議題 10. その他

- ・近隣の学校へ、年会の案内を行う。
→教育委員会よりチラシを渡してもらえるよう依頼している。

※次回：5/14（金）19：30～ 文化情報研究センター